



2025 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 K O Z Oホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 森下 将典
(コード番号：9973 STANDARD)
問 合 せ 先 取締役 管理本部長 毛利 謙 久
(TEL. 03-4586-1122)

ドイツにおける日本食品販売会社とのフランチャイズ契約の締結および 「小僧寿し」販売開始に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社小僧寿し（本社：東京都中央区、代表取締役社長：森下 将典、以下「小僧寿し」）は、ドイツ・デュッセルドルフに拠点を置く日本食品販売会社である Dae-Yang, Asiatische Lebensmittel GmbH（以下「大洋食品」）とフランチャイズ契約を締結し、同社が運営する食品小売店舗「大洋食品（Dae-Yang）」（デュッセルドルフ所在）内において、小僧寿しの販売を開始しましたので、お知らせいたします。

1. ドイツにおける「小僧寿し」販売の背景と目的

小僧寿しは、創業 60 年以上の歴史を持つ老舗の持ち帰り寿しチェーンであり、日本国内に留まらず、海外への積極的な出店を計画し、2025 年 6 月には、欧州・英国におけるフランチャイズ契約の締結による「小僧寿し」の販売店を出店いたしました。

ドイツ・デュッセルドルフは、欧州全域における日本文化・経済活動のハブとして機能しており、現地在留の日本人は約 8,000 名、日経企業は 600 社以上が拠点を構える、日本ビジネスの中心都市になります。同市内には、日本企業の拠点のみならず、日本人学校、日本食レストランが多数存在し、日常的に日本の食文化やライフスタイルが根付いている中で、日本料理への関心が一層高まっており、持ち帰り寿し市場も拡大の傾向にあります。

このような日本産ブランドの発信地である同拠点において、「日本最古の歴史を持つ持ち帰り寿し店」である小僧寿しの更なる発信拠点とするべく、本出店に至りました。

2. 出店先「大洋食品（Dae-Yang）」について

ドイツ・デュッセルドルフの中心部、インマーマン通りに位置する「大洋食品（Dae-Yang）」は、1984 年の創業以来、アジア食文化を現地に伝える老舗専門店であり、アジア諸国の食品・食材・調味料・お菓子などを幅広く取扱い、現地では「リトル・トーキョー」の象徴的存在の一つとして位置付けられるなど、支持を受けております。上記に記載するとおり、ドイツ・デュッセルドルフは欧州における日本経済活動と文化交流の中心都市のひとつであり、当該環境の中で、「大洋食品（Dae-Yang）」は、日本食文化の定着を支える流通拠点・情報発信の場として重要な役割を果たされており、小僧寿しの欧州出店候補地として極めて適しているものと判断いたしました。

□ 大洋食品 (Dae-Yang)

住所 : Immermannstraße 21, 40210 Düsseldorf, Nordrhein-Westfalen, Germany

設立 : 1984 年

事業 : 日本食品を中心とした老舗小売販売店。

食品以外にも、キッチン用品・食器・家庭雑貨など生活用品の取扱いや、パン・焼き菓子・おにぎり等の取扱い豊富な品揃えを実現している。

3. 出店概要

□ 販売店舗 : 「大洋食品 (Dae-Yang)」店舗内に小僧寿司販売店を設置

□ 販売開始 : 2025 年 11 月 8 日

□ OPEN 時 参考写真 ※11 月 8 日の OPEN 時の写真となります。



4. 今後の見通し

ドイツ・デュッセルドルフにおける「大洋食品 (Dae-Yang)」店内への出店は、2025 年 6 月に実施を致しました英国における小僧寿しの出店に続く、2025 年度欧州圏第 2 弾の出店となり、今後の「小僧寿し」ブランドの出店推進を左右する重要な契機として捉え、今後更なる出店推進を企図しております。なお、現段階におきましては、当連結会計年度に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、重要な事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上